

スクエアダンスの楽しさを教えてくれた ティム・マリナー

東京スクエアダンスクラブ 和田 勝

奥様のドナさんからティムの急逝の連絡があり驚きました。来年の当クラブの創立記念パーティーへのゲストコーラーとして参加が出来なくなった事、心臓発作であった事、短い文章でした。



翌日CALLERLABよりティム・マリナーご逝去の報が世界のCALLERLABメンバーに公式コメントとして報告され、驚きと悲しみに包まれました。

日本への来日は既に20数回を超え、来日した海外コーラーの中でもトップコーラーとして活躍をされてきました。彼のコールテクニック、コールパフォーマンス、そして理論、出版物などSD界への影響は計り知れないほど貢献度は大きかったと思います。特に日本への来日は約30年前頃になると思いますがハッシュコールでのダンスの組み合わせの面白さや意外性、シンギングコールで

の歌の上手さ、そしてパフォーマンスはダンサーをエキサイティングな世界へ導き、SDの楽しさ、興奮を味合わせてくれたコーラーです。

現在日本には約15,000名の愛好者が居ますが、ティムの素晴らしいコールで踊った人たちがSDの楽しさを友人や家族、同僚等に話し、ビギナークラスへと勧誘をしたのではないのでしょうか。その時の話の中にティムの素晴らしいコールがあったと思っています。

日本のSDの普及発展の要因のひとつにティムのコールが大きく影響を及ぼした事と確信いたします。彼のご逝去が報じられるとFacebookやTwitterにて世界のコーラーをはじめ多くの愛好者からSD界への功績と彼のコーラー、指導者としての姿勢、お人柄などを惜しむ多くの弔文が掲載されました。

2度に渡りCALLERLAB会長としての強いリーダーシップと各委員会の委員長を歴任し、組織の中においても活躍を果たしました。彼ほどコーラーとしてコールと、普及発展のための組織活動を精力的に発揮したコーラーは見当たりません。温かい人間性と素晴らしい声、音楽的センスの中でのコールパフォーマンスが日本人ダンサーは大好きでした。そして彼が残した多くの資料はこれからの新しいコーラーやダンサーを育てていく事でしょう。

享年55才はあまりにも若く残念、そして悲しいかぎりです。ご冥福を心よりお祈りいたします(合掌)。